



秋の火災予防運動・1日消防署長制を実施



10月26日、日高西部消防組合消防署では、10月15日から10月31日まで全道一斉に展開された秋の火災予防運動行事の一環として、「一日消防署長制」を実施しました。

本年度の一日消防署長委嘱者は、富川北3丁目に在住の富川自治区連合会会長の宮越隆雄氏で、消防長から委嘱辞令を交付後、書類決裁、消防施設の見学、門別愛生苑での立入検査の体験、救急・救助・消火訓練の視察を行いました。

一日消防署長の解任式で宮越氏は、「普段は災害現場でしか消防の活動を目にすることが無かったが、一日消防署長として日常の消防業務や立入検査、心肺停止患者への救命処置訓練等を見学して、火災を起こさないための予防活動、救急や救助活動に備えた様々な訓練が常に行われていることを知りました。この経験を生かし、今後自治会等で火災予防や救命講習の普及を積極的に行っていきたい。」と感想を述べられました。



こども救急講習会を終えて

～ こどもの命は親が守る ～



先日、日高西部消防組合消防署において、「こども救急講習会」を開催いたしました。

子育ての忙しい中、たくさんの親子さんたちの参加をいただきまして大変ありがとうございました。

講習会では、「救急車が来るまでの間に何ができるか」をテーマに、4グループに分かれてグループ内ディスカッション形式で①物が詰まったときの対応、②意識が無くなったときの対応③けいれんが起きたときの対応、④けがなど家庭で起こる身近な事故について、スライド、危険予測ゲーム、実例の紹介、実技展示などを行い、参加された親子さんたちは真剣な表情で取り組んでくれました。

また来年には、さらに充実させた内容で講習会を開催する予定でありますのでどうぞ楽しみにしてください。



(日高西部消防組合消防署救急救助課救急係)



つぼ八富川店、ゴールデンゴッド協力 チャリティソフトボール大会収益を寄付

10月17日、つぼ八富川店、ゴールデンゴッドの協力によるチャリティソフトボール大会が開催され、町内から6チームが参加しました。

大会は失策課金方式で行われ、いつもと違った緊張感のなか、楽しく試合が行われました。

11月5日には、参加者を代表してつぼ八富川店の中村店長が町長室を訪れ、大会の参加料と収益金の全額を教育振興基金として寄付されました。

ホッカイドウ競馬を応援する会の呼びかけ 残りの開催も盛り上げていこう！

11月18日に今年度の開催が閉幕するホッカイドウ競馬をPRするため、11月8日、富川北の国道交差点で街頭啓発が行われました。

「ホッカイドウ競馬を応援する会」(半田邦雄会長)の呼びかけに、門別トレセン町内会婦人部、JA門別女性部、JA富川女性部、日高女性軽種馬ネットワーク、町内女性ボランティアグループ、商工会の会員の皆さんなどが参加。およそ50人が沿道でのぼりを立てて、道行く車両にPRを行いました。

半田会長は、「皆さんの熱い思いが通じ、存続が決定しました。残りの開催も盛り上げるように」と挨拶しました。



100歳おめでとうございます。「内閣総理大臣表彰」



高畑 静さん(門別本町)



梅澤 キミさん(門別本町)



原口 きのゑさん(栄町東)

祝状と記念品が贈呈されました。

10月14日、15日の両日、今年度に100歳を迎えられる町内の3名の方に、内閣総理大臣祝状と記念品が贈られました。

今年度100歳を迎えられるのは、梅澤キミさん、高畑静さん、原口きのゑさんです。